

「こどもと こどもは せんそうしない けんかは するけど せんそうしない」

ぶん:たにかわしゅんたろう え:えがしら みちこ

校長 桑野 啓子

11月には、複数の学級で発熱や咳等の欠席があり、学級閉鎖をいたしました。その頃から彩都の朝夕の風の冷たさに季節の移り変わりを少しずつ感じるようになり、そして12月になりました。2学期の終わりまで、みんなで体調に留意しながら、日々を丁寧に過ごして、2学期の振り返り等を行い、年末を迎えたいと思います。

12月は、78年の発表参観もあり、2学期末個人懇談も続きます。12月も保護者のみなさんとお目にかかります。1年から9年生による校内作品展も10日まで実施中ですので、来校された機会に、ぜひ子どもたちの頑張りをごらんくださいますようお願いいたします。

さて、11月29日に放送による「2回目の平和学習交流会」を実施しました。どの学年も様々な視点をもった取り組みを行い、平和について考えたあと、自分たちの身近な平和に思いをはせていました。「今、自分ごととしてなにを考えるべきか」「自分がすべきことはなにか」について、多くの振り返りについての発表がありました。互いの学びを共有しあうことで、まずは「どの人も安心して過ごすことができる学園でありたい!」と確認しあえた「平和学習交流会」になったと感じました。その中で、教頭が「せんそうしない」を朗読しました。その後廊下で小さな学年の子どもから「教頭先生、本を読んでくれてありがとう」と声がかかったそうです。小さな学年から大きな学年まで、すべての子どもたちがそれぞれの思いをもって「せんそうしない」の朗読を、こころをひらいて聞いたのだなあと思い、胸がジーンとしました。

ところで、みなさんはラクロスというスポーツを見たことがありますか。12月1日(日)に京都で第15回ラクロス全日本大学選手権大会準決勝がありました。彩都の丘学園7期生が、関西学院大学4年生ラクロス部副主将として出場しました。関西学生1位として関東2位の大学と準決勝を行い、大接戦の末に勝利して、今月、関東1位の大学と東京で決勝戦をすることになりました。当時学園で6年の彼女を担任されていた先生と京都まで応援に駆けつけました。彩都の丘学園は「学ぶ 鍛える つながる」を教育目標にしています。「ここはわたしたちのふるさと 彩都の丘 夢みる学園」と校歌にもあります。学園での「つながり」をいつまでもたいせつに、在校生はもちろん、卒業生のみなさんも応援しています。

少しはやいご挨拶となりますが、どうぞゆっくと穏やかな年末年始をお過ごしくださいませ。